



コミュニティ・スクール長系

# 長系っ子

令和8年2月2日  
系島市立長系小学校  
校長 松永 清隆

## 2026年（令和8年）がスタートしました！

年末年始もあっという間に過ぎ、2026年（令和8年）がスタートしました。去年は地域や保護者の皆様には学校教育活動に対して、温かなご支援とご協力をいただきました。ありがとうございました。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本年度も早いもので、あと2か月あまりとなりました。どの学年も次の学年への準備を行っていきます。特に6年生にとっては、卒業までの1日1日が、これまで以上に大切に思えてくるのではないのでしょうか。また、来年度、最高学年となる5年生の「心構え」も日々、育っていくことと思います。今後の子どもたちの成長が楽しみです。



## 新1年生入学説明会を開催しました。

令和8年度入学予定者は、今現在23名となっています。小学校入学までおよそ2か月となってきました。新1年生の保護者の皆様を対象に入学説明会を開催しました。学校生活の具体的なイメージをおもひいただき、できるだけ不安な気持ちをなくして入学式を迎えていただきたいとの思いで、小学校生活が子どもさんにとってどのようなものになるのかを説明しました。長系小の在校生、教職員みんなが、新1年生が笑顔で入学してくることを楽しみにしています。



## 運動能力向上を目指して～外部指導者を招聘しての学習～

運動能力向上のための事業として、2日間ではありますが、外部指導者の方を招聘しての学習を全学年対象で実施しました。この事業の目的は、子どもたちの運動に対する興味・関心を喚起し、健やかな体を育てることです。4名の指導者の方に来ていただき、特に「体づくり運動」や、「ボール運動」の指導を行っていただきました。子ども達の楽しく運動をする姿を沢山見ることができ、大変充実した事業となりました。

## チャレンジなわとび！ ～粘り強く頑張る力～

先々月の行事にはなりますが、低・中・高学年ごとに「チャレンジなわとび」大会を実施しました。

自分で2種目の跳び方を選択し、目標とする記録に挑戦しました。途中ですぐにあきらめることなく、最後まで全力で跳ぼうと頑張る姿はとてすばらしかったです。

また、友達への応援も温かな気持ちが伝わってきました。

保護者の皆様も応援していただき、ありがとうございました。子どもたちの挑戦意欲が高まりました。



# 2月の主な行事予定

※ 変更等がありましたら、メールや学年通信等でお知らせします。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	日		17	火	
2	月	ここにこ文庫（3・4年生）	18	水	
3	火		19	木	あいさつ運動（白糸）学校運営協議会 6年生を送る会
4	水	あいさつ運動（瀬戸）	20	金	
5	木		21	土	
6	金	ALT来校	22	日	
7	土		23	月	天皇誕生日
8	日		24	火	
9	月		25	水	学習参観・集会 親子で学ぶ規範意識学習（2時間目 4年生）
10	火	スクールヘルパー見守り登校	26	木	
11	水	建国記念の日	27	金	委員会活動
12	木		28	土	
13	金				
14	土				
15	日				
16	月	ここにこ文庫（1・2年生）			

## 交通安全に気をつけ、事故のない日々を過ごしていこう！

学校では随時、学級指導等で交通ルールの話はしています。しかし、子どもたちが信号や交通ルールを守っていてもヒヤリハットは起きます。横断歩道の信号が青になっても車が信号無視をして、そのまま走り去ることもあります。「青になっても右左確認」特に横断歩道では、安心することなく、信号が青になっても必ず右左の確認が必要です。横断歩道だけでなく、道を渡る時は、「左右の確認」は必ずします。保護者の皆様もお子様にお話してください。  
お子様の命を守るため、よろしくお願いたします。



## 言葉ひとつで子どもの動きや意識が変わる

### 少年野球のコーチをしている人の話

「いいか、高めのボールには手を出すなよ！」というと子どもたちは不思議と高めのボールに手を出すそうです。「・・・しないように」という言葉より「高めのボール」という言葉に意識がいつてしまうようです。そのような時は、次のように言うようにしたそうです。

「低めのボールをねらっていけ」



「散らかさないでね！」 → 「きれいにしておこうね！」  
「準備を忘れないようにね！」 → 「準備をしてもっていこうね！」

「否定形」ではなく「肯定形」で言葉をかけてみる

声のかけ方で、子どもたちの動きや意識が変わることがあります。学校では、子どもたちへの声掛けも「肯定形」で行うように心がけています。例えば、廊下を走っている子どもには「廊下は走りません。」ではなく「廊下は歩きましょう」です。ご家庭での子どもさんへの言葉かけはどうでしょうか？